

■登校



あさひっこ

いちにち

がっこう

旭っ子の一日（学校のきまり）



- ・集合時間を守って、2列に並んで集団登校をします。

- ・7：45～8：05の間で、登校します（7：45に玄関が開きます）。

- ・自分から明るく元気にあいさつをします。「花丸げたばこ」で靴も心も整えます。

- ・バス通学の場合は、しっかりあいさつをして、決められた席でマナーを守って乗ります。

■授業時間

- ・始まりと終わりには、あいさつをします。

- ・廊下の移動は静かにします。

- ・特別教室を使った後は、きれいに後片付けをし、整理整頓します。

- ・不審者が来た場合、黒板下のアンノンベルを押します。

■休み時間

- ・次の授業の用意をしてから、休み時間にします。チャイムや放送の合図ですぐ行動します。

- ・10分休みは次の授業の準備やトイレ休憩の時間とし、運動場と体育館は使いません。

- ・廊下や階段は走らないで、落ち着いて歩きます。学校の物や人の物は、許可なくさわりません。

- ・体育館のステージ、玄関、玄関前などでは遊びません。

- ・天気の良い日は外で遊び、遊具は低学年を優先します。（遊具のまわりではボール遊びは禁止）

- ・内ばきでは外に出ません。（1階テラスはよい。教室の非常口からは、先生の許可で出られます。）

- ・教室のベランダ出口の鍵をかけ、ベランダには出ません。

- ・中央外階段は運動場に出るときだけ使います。外下駄箱も「花丸げたばこ」をします。

- ・児童玄関前廊下の運動場側のガラスドアは、児童は出入りしません。

（ただし、冬季積雪時、運動場へ行くときは出入り可とします。マットの上を歩きます。）

■掃除

- ・制服の上着を脱ぎ（廊下のフックにかける）掃除します。女子はスカートを脱ぎ、短パンでします。

冬季中、トイレ、体育館、玄関、階段は、寒い場合は「制服の上着」を来て掃除してもよいです。

■下校

- ・下校時刻を守り、安全に気をつけて通学路を帰ります。

- ・下校後、忘れ物を取りにきません。

校外生活

- ・危ない場所では遊びません。（用水路、道路、車の近く、空家、資材置き場、海、雪山など）

- ・危ない遊びはしません。（マッチやライターのいたずら、子どもどうしの花火遊び）

- ・校区外へは子どもどうしでは行きません。

- ・用のないときは、スーパーや店には行きません。

- ・お金や物の貸し借りはしません。

- ・農作物や花だんなどの草花を大切にします。

- ・暗くなる前に家に帰ります。

- ・知らない人に声をかけられても、ついて行きません。「いかのおすし」をします。

- ・自転車は交通規則を守り、ヘルメットをかぶって、安全な乗り方をします。

- ・細い道からの飛び出しや、道路のななめ横断はしません。



学習に必要な持ち物

*持ち物にはすべて名前をかきましょう。

※集中して学習に取り組めるようにしましょう。シンプルなものにしましょう。

学校に必要なものは、持ってきてません。

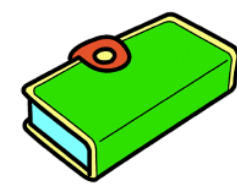
ふでばこ

中身がすぐに確認できるもの

出し入れしやすいもの

箱型が最適です！

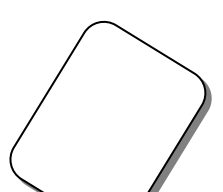
（*1～3年生は必ず箱型を使う、4年生以上は袋型も可）



下じき

無地のもの（キャラクター×）

色は何色でも可（一色で）



ふでばこの中にいれておくもの



えんぴつ

けずってあるもの

5～6本

（キャラクター×）

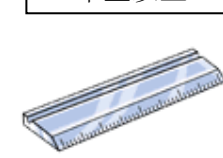


けしゴム

白色（四角）

においのないもの

よくきえるもの



じょうぎ

見やすいもの

ふでばこに入るもの

（キャラクター×



赤・青えんぴつ

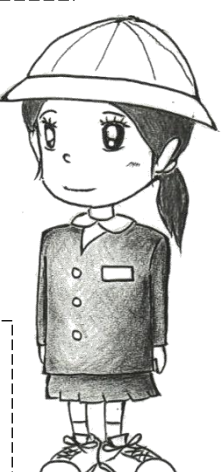
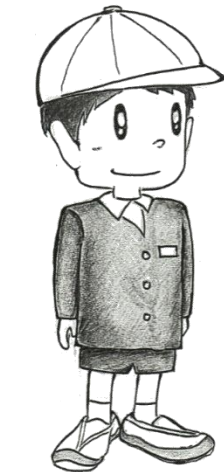
4年以上は

赤・青ボールペン可



なまえペン

黒色のもの



学校生活に適した髪型にする。肩にふれる髪はゴム（黒・紺）で束ねる

登下校のときは、安全ぼうしをかぶる。冬季は、安全帽のかわりに、防寒用帽子を着用してもよい。

登校したら、制服の左胸に名札をつける。学校で名札を着ける。帰る時に、名札を外す。

白シャツ、白ブラウスのすそは、ズボン、スカートの中に入れる。

寒い場合は、まずは制服の上着を着る。それでも寒い場合は、Vネックのセーター（黒・紺）、ベスト（黒・紺）など、上着の下に着るもので調節する。（パーカー×）

学校にいるとき、半ズボンが寒い場合は、長いズボンの制服を着る。

スカートの下からクォーターパンツが出ないようにする。

運動服は、半袖または長袖・白色のトレーニングシャツ、クォーターパンツ、赤白ぼうしを身につける。（※冬季…体育用としてトレーニングズボンを履いていてもよい。色は黒・紺とする。 ※タイツ、レギンス、スパッツ等を履いて運動はしない。）

くつ下は白、黒、紺のもようやかざりがないもの（ワンポイントはあってもよい）。体育時には、靴下を履く（必要な児童は、体操袋の中に靴下を準備する）。

ズックは、かかとをふまずにはき、紐があるものはかならず結ぶ。

登下校のズックは、はきなれたズックにする。（冬季は、長靴も可）